

高校の教科書に出てこない、 ヴィシーフランスを研究しました

—歴史達人入試では、どのようなテーマでどのような成果を発表しましたか。

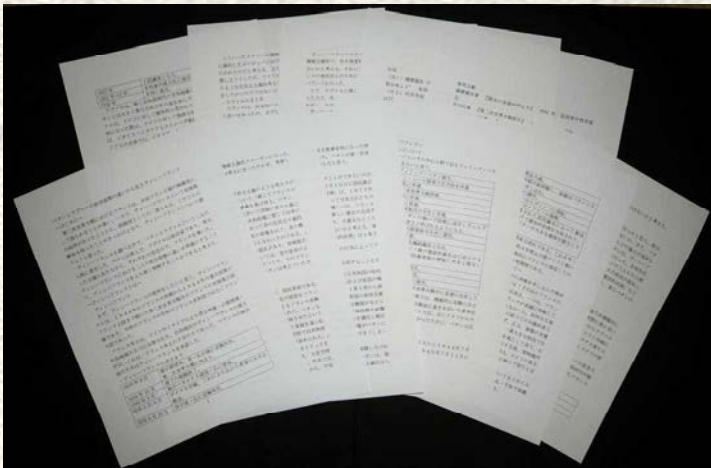
高校の教科書には出てこないのですが、1940年にフランス中部の町ヴィシーを首都に成立したフランスの政権、**ヴィシーフランスをテーマに研究成果を発表しました**。私の場合、オンラインでの発表でしたので、事前に作成した資料や年表を大学へ送り、それをもとに口頭で発表をおこないました。

—研究テーマにたどりついたきっかけは何ですか。

もともと大学に入って現代ヨーロッパの歴史について学びたいと考えていたのですが、歴史達人入試のテーマを探しているなかで、**教科書に出てこないところにごく興味**がわき、取り組んでみようと思い立ちました。

—研究成果をまとめるまでに、とくに心がけたことや苦心したことは何ですか。

教科書に出てこないため、関連する資料がすぐ見つからないことに苦勞をしました。そのため、地元の**大きな図書館で参考図書を探したり**、また、国立国会図書館のデジタル情報などもみて、調べを進めていきました。おもに自分自身で調べを進めましたが、高校の先生方のアドバイスももらいました。



佐藤さんの発表資料



そうま
佐藤颯真さん 徳島県立つるぎ高校

—大学では、どのような研究をしようと考えていますか。

ヴィシーフランスについて、もっと深く研究していきたいと考えています。そのため、現在は大学の授業で**ドイツ語を一所懸命学んでいます**。

—先輩として受験生へアドバイスをお願いします。

とにかく自分が興味をもてるテーマを見つけることが大事だと思います。そうすれば、調べていく作業自体は苦勞ではありませんし、むしろ**楽しいこと**だと気づいていくようになります。